

## ムーディーズによるフランスの格下げについて

2012年11月20日

### <1段階引き下げて「Aa1」へ>

米国の格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)は、11月19日(現地、以下同様)、フランスの自国通貨建ておよび外貨建て長期債務格付けを「Aaa」から「Aa1」に引き下げました。見通しについては、「ネガティブ(弱含み)」で継続しています。ムーディーズは2月13日に同国の見通しを「ネガティブ」に引き下げた後、7月23日に格付けを改めて評価すると発表しており、今回はその結果として格下げが決定されました。

### <格下げの背景>

ムーディーズは格下げの理由として、①持続的な競争力低下や硬直的な労働市場など複数の構造的問題による長期的な経済成長の見通しへの悪影響、②短期的かつ長期的な経済見通しの悪化に伴う財政見通しの不確実性、③ユーロ圏の重債務国との経済的な関係が深く、将来起こりうる危機に対する耐性の低下を挙げています。

また、スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)については、1月13日に同国の自国通貨建ておよび外貨建て長期ソブリン格付けを「AAA」から「AA+」に格下げしており、これで大手格付会社2社の最上級格付けを喪失したことになります。

#### 各格付会社のフランス長期債務格付け

(2012年11月19日時点)

	自国通貨建て	外貨建て	見通し
ムーディーズ	Aa1	Aa1	ネガティブ
S&P	AA+	AA+	ネガティブ
フィッチ	AAA	AAA	ネガティブ

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

### <格下げを契機としたフランス政府の改革推進に期待>

フランスでは、2012年第3四半期の実質GDP(国内総生産)成長率が前期比+0.2%と、マイナス成長こそ免れましたが、市場では引き続き低成長への懸念が根強く残っています。フランス政府は、歳出削減やVAT(付加価値税)引き上げなどにより、財政赤字の対GDP比を2013年に3.0%、2017年に0.3%まで引き下げる再建計画を示していますが、政府が前提とする2013年のGDP成長見通し(前年比+0.8%)を楽観的と見る向きも多いようです。またフランス政府は、来年度から企業向け税控除措置を実施し、産業支援による競争力強化を目指す方針を打ち出していますが、ムーディーズからは「競争力を回復するのに十分でない」と指摘されています。

しかしながら、すでにS&Pが格下げしていたこともあり、同国の経済・財政状況からムーディーズによる格下げも時間の問題とみられていたため、今回の格下げを受けた市場の混乱は限定的なものと考えられます。また今回の格下げを機に、フランス政府による改革推進への意欲が高まることも期待され、今後の政策運営が注目されます。

以上

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会